



建築物総合環境計画概要書 新築

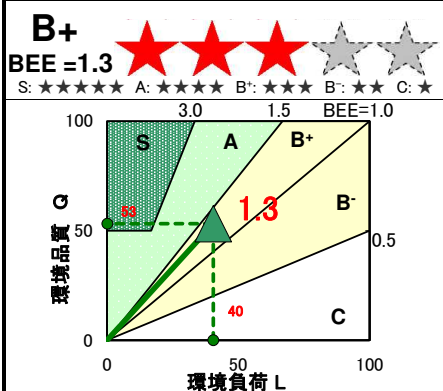
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要

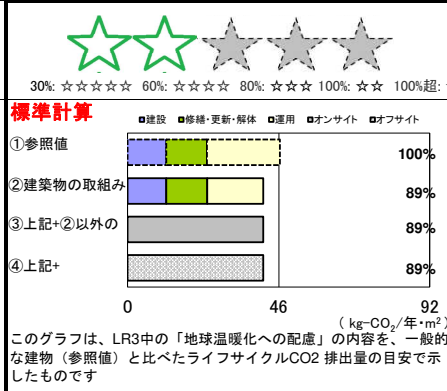
建物名称	大阪阿倍野キャンパスプロジェクト【新校舎(1期)】	
建設地	阿倍野区文の里3丁目	
建築用途	高等学校	
建築主		
設計者		
敷地面積	2,913.00	m ²
建築面積	1,533.15	m ²
延床面積	5,525.62	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上4階
完了年(予定)	2024年1月	

1-2 外観

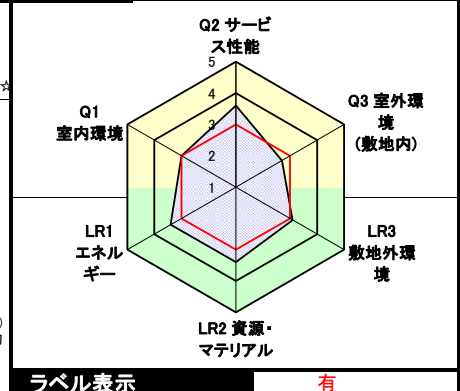
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

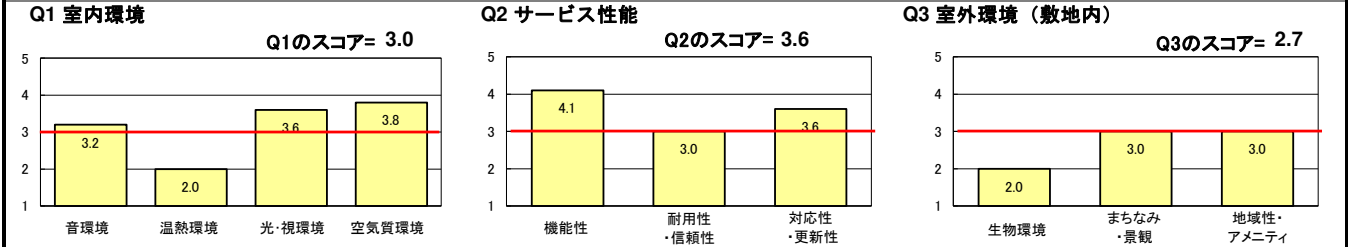


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

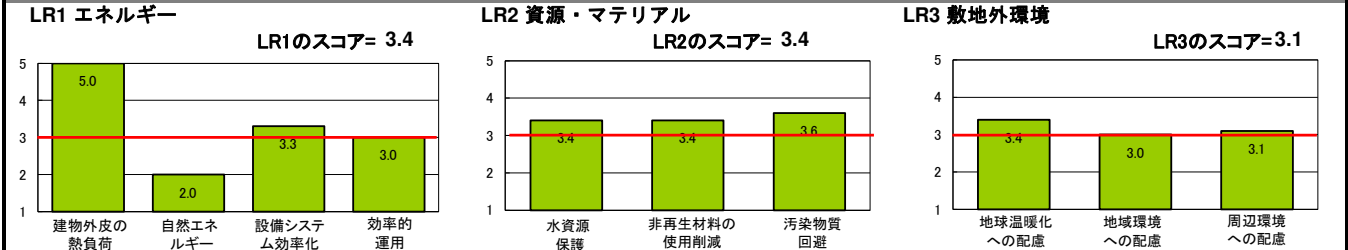


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合 ・外皮性能、高効率な設備機器の導入により環境負荷低減を図った。 ・周辺の景観及びプライバシーに配慮し、道路に面する箇所へ植栽計画を行った。		その他 特になし
Q1 室内環境 ・昼光率2.8%と教室に十分な光を確保。 ・F☆☆☆☆を床・壁・天井に採用。	Q2 サービス性能 ・壁長さ比率を抑え、設備・空間のプランニングの自由度を高めた。 ・天井高2.8mを確保し、広く空間を感じ快適性に努めた。	Q3 室外環境 (敷地内) ・校舎の周囲に中木や地被類を植栽し、25%以上の外構緑化を計画。
LR1 エネルギー ・断熱性に配慮し、外皮性能の向上を目指す設計とした。 ・LED照明を採用し、設備システムの高効率化に配慮。	LR2 資源・マテリアル ・節水型の衛生器具を採用。 ・汚染物質を含まない材料を採用。	LR3 敷地外環境 ・ガス給湯器は、低Nox型を採用し、大気汚染に配慮。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.3

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.4
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	校舎の周囲に中木や地被類を植栽し、25%以上の外構緑化を計画

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0
配慮事項	建物全体に断熱材を施工し、建物外皮の熱負荷抑制に配慮。(BPI _m =0.75)

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.3
配慮事項	特になし

省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること）

	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI _m]
外皮性能	対象外 (相当)	0.75
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.77	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEI _m] 0.77